

# 2011年度版 家庭保存用

○児童数： 435名  
 ○学級数： 17学級  
 ○校長： 栗田哲朗  
 ○PTA会長： 樋江井守  
 ○教職員数： 32名

★来校・登下校指導の際 → 「児童見守り活動」の腕章の着用を



## 【教育目標】

こころやからだを鍛え、心豊かなたくましい子の育成をめざす。～笑顔で登校・笑顔で下校～

- めざす富士北っ子
- ㊦… 不断の努力をする子
  - ㊧… 自分と同じように友達を大切にする子
  - ㊨… きまりを守る子
  - ㊩… たくましく、元気な子

## ☆☆☆ 担任名と児童数、担任の願い ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

年	組	担任名	児童		担任の願い (こんな学級にしたい)
			男子	女子	
1	1	加藤 淳子	13	12	元気いっぱいの楽しいクラス
	2	野田 久美	13	12	笑顔がいっぱい、仲良く元気なクラス
	3	鈴木 由美	12	13	仲良く元気に活動できるクラス
2	1	増田 洋喜	13	12	元気100ばい～勉強も遊びもみんなで楽しく助け合い～
	2	坂田 樹哉	13	12	「おはよう」「ありがとう」が飛び交うクラス
	3	各務可奈子	12	12	友だちと協力し合い、みんなではげまし合えるクラス
3	1	池田 正紀	19	18	心を結び、失敗を振り返り成長するクラス
	2	奥村なつみ	20	17	アサガオ(ありがとう、さわやか、がんばる、お友達遊び)
4	1	吉牟田幸子	14	14	根性でチャレンジするスーパーなクラス
	2	石川 新祐	15	14	広い心、高い志、強い力、太い絆をもてるクラス
5	1	水野 範子	17	13	みんなで励まし合い、高め合い、学び合えるクラス
	2	山田真規子	17	14	みんなで力を合わせ、全力で取り組むクラス
6	1	早川 美幸	17	12	当たり前前が当たり前前のできるクラス
	2	澤本恵巳子	17	12	お互いの良さを認め合い、一人一人が輝けるクラス
	3	中村 雅至	18	12	笑顔いっぱい。一生の思い出に残るクラス。
5組	柏木美由起	2	1	互いに力を出し合い、響き合いながら	
6組	今井八千代	2	1	成長していけるクラス	

## 心豊かなたくましい子を育む北小の

### 「みどりいっぱい」の自然環境

- 正門北「クスノキ通り」 → 特別活動室南「サザンカ通り」
- 1・2棟南「ギンナン通り」 → 校庭中央「アベマキ(クヌギ)」
- 校庭南「もぐら山の森」 → 体育館北東「そよ風広場」「北っ子窯」
- 「フルーツガーデン」「お茶園」 → プール東「教材園」
- 北っ子の森「水生植物園」「さくら広場」「野鳥の岩ヶ池」「弁天島(へび島)」
- 「かぐやひめの森」「小鳥の森」



北小のシンボル「アベマキ」

# 【富士松北小学校の大切にしたいこと】

## 1. 豊かで、ゆとりのある学校生活

新しい学習指導要領では、「生きる力」を育むという理念のもと、知識や技能の習得を図るとともに思考力・判断力・表現力などを育成することを重視しています。学校だけでなく、ご家庭や地域の方々など社会全体で子どもたちの教育に取り組んでいきたいと思ひます。

### 『生きる力』とは

- I 基礎的な知識・技能を習得し、それらを活用して、自ら考え、判断し、表現することによりさまざまな問題に積極的に対応し、解決する力
- II 自らを律しつつ、他人と協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性
- III たくましく生きるための健康と体力 など

富士松北小学校では、自然の恵みの多いこの北部地区で、上記の『生きる力』を育み、子どもたちが毎日学校に笑顔で登校でき、充実した生活が送れるように、次の4点を目標とした学校づくりに努めています。

- 豊かな自然を生かした特色ある学校づくりをします。
- 夢中になる授業・学ぶ喜びを実感できる授業を進めます。
- 心と体の調和のとれた子どもを育てる教育活動を実施します。
- 一人一人の子どもを理解し、生かすように努めます。

## 2. わかる授業・学ぶ喜びを実感できる授業

本年度も昨年度に引き継ぎ、「よく考え、判断し、表現できる子の育成」を研究テーマに、理科・算数・生活科・生活単元・国語・体育を中心として学習指導に取り組んでいきます。活用力の育成を、自ら考え、体験を通して学ばせるようにしていきます。本校の豊かな自然環境とのふれあいの中で、問題を見つけ、自分の思いや願いを伝え合うことのできる子どもたちを育てていきます。

## 3. 子どもが活躍できる行事・心を育てる行事

本校の特色である豊かな自然環境を利用した行事や授業を積極的に導入しています。このような体験を通して、子どもたちの心に感動を呼び起こし、豊かな心が育ってくることを期待しています。また、異学年同士がふれ合うことにより、縦の関係の深まりを経験させ、思いやりの心を育てるために、縦割りの活動を取り入れています。



## 4. 地域・家庭・学校の連携を密に

学校の様子を、学校だより、学年だより、ホームページなどを通してお知らせします。多くの行事や活動を公開したり、様々なボランティアを受け入れたりして、開かれた学校をめざします。

## 5. 安心・安全な学校づくり

子どもたちの登下校などの安全のために、安全パトロール隊、スクールガード、子ども110番の家など、地域の方の協力を得るとともに、全保護者による「見守り活動」を行っています。

この冊子には、併わせて子どもたちが安全な生活を送るために、様々なお願いや約束を掲載することにしました。ご一読いただき、内容をご理解くださるようお願いいたします。なお、暴風警報や東海地震注意情報等の発令時における登下校についての動きは、この冊子をご参照ください。

なお、この冊子はこれ以降配布いたしませんので、大切に保管しておいてください。

# 1 豊かで、ゆとりのある学校生活

## 週の時間割

	月	火	水	木	金
	朝の学習				
	朝の会				
1	1年 ～ 6年	1年 ～ 6年	1年 ～ 6年	1年 ～ 6年	1年 ～ 6年
2	1年 ～ 6年	1年 ～ 6年	1年 ～ 6年	1年 ～ 6年	1年 ～ 6年
北っ子タイム					
3	1年 ～ 6年	1年 ～ 6年	1年 ～ 6年	1年 ～ 6年	1年 ～ 6年
4	1年 ～ 6年	1年 ～ 6年	1年 ～ 6年	1年 ～ 6年	1年 ～ 6年
	給食				
	清掃				
5	1年 ～ 6年	1年 ～ 6年	1年 ～ 6年	1年 ～ 6年	1年 ～ 6年
6	クラブ 委員会 4/5/6年	2年 ～ 6年	3年 ～ 6年	ドングリタイム 10分(全校) 一斉下校	4年 ～ 6年
	帰りの会				
下校時刻	1～3年 15:05 4～6年 16:00	1年 15:05 2～6年 16:00	1・2年 15:05 3～6年 16:00	1～6年 15:20	1～3年 15:05 4～6年 16:00

## 日課表

8:30 ～ 8:40(10分)

8:40 ～ 8:50(10分)

8:50 ～ 9:35(45分)

9:45 ～ 10:30(45分)

10:30 ～ 11:00(30分)

11:00 ～ 11:45(45分)

11:55 ～ 12:40(45分)

12:40 ～ 13:25(45分)

13:30 ～ 13:45(15分)

14:00 ～ 14:45(45分)

14:55 ～ 15:40(45分)

15:40 ～ 15:50(10分)



\*週の時間割は、1・2年生が大きく変わりました。

\*ドングリタイムは、言語活動「話す・聞く」の学びの場です。

\*下校時刻 3～10月→16:30 11～2月→16:00

\*およその学校出発時刻をお知らせしましたが、授業変更・行事等で変更もあります。ご理解ください。

\*月曜日にクラブ・委員会のない場合は、4～6年生の下校が早くなります。

\*部活動を実施しない日…月曜日の朝と帰り、木曜日の帰り、登校指導日の朝です。

3月～5月・9月の朝は、原則として部活動を実施しません。

\*第1・3土曜日は、必要に応じて部活動を行います。木曜日の帰りも顧問の裁量で部活動を実施することもあります。各部の「活動だより」を参照ください。

## 学年の年間授業時間数

教科\学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	306	315	245	245	175	175
社会			70	90	100	105
算数	136	175	175	175	175	175
理科			90	105	105	105
生活	102	105				
音楽	68	70	60	60	50	50
図工	68	70	60	60	50	50
家庭					60	55
体育	102	105	105	105	90	90
道徳	34	35	35	35	35	35
特別活動	34	35	35	35	35	35
総合的な学習の時間			70	70	70	70
外国語活動					35	35
合計時間数	850	910	945	980	980	980

\*学年や時期に応じた柔軟な時間割を編成して授業を行います。

\*前半:始業式から10月上旬

\*後半:10月上旬から3月まで

## 2 わかる授業・学ぶ喜びを実感できる授業

□体験的な活動を授業に組み入れ、子どもたちが生き生きと学習するように努めます。

- 子どもたちの興味や関心が高まるような教材を導入し、体験的な活動を積極的に取り入れます。
- グループ学習を取り入れ、周りの子とかかわり、共に学ぶ場を作ります。
- 学習したことを伝える発表の場を設けたり、人の意見を聞く姿勢が身に付くように努めます。
- 子どもたちの活動を様々な形で支援し、その子の良さを伸ばします。
- 地域・愛知教育大学の学生や教職員の方にボランティアとして、積極的に授業に参加してもらいます。
- 様々な分野の方の「出前講座」も積極的に導入します。



地域の工場見学（3年）

□基礎・基本の力が身に付くように、授業を工夫します。

- 学習内容を厳選し、年間指導計画を作成し、子どもたちの実態に応じた学習を進めます。
- 理解しやすいように教材を工夫したり、学習方法を多様にしたりして、子どもたちが意欲的に取り組めるようにします。
- 算数の授業は、二人で教えるチームティーチングで進めたり、クラスを二つに分け、子どもたちを少人数にしてきめ細かな指導を行い、基礎学力の定着を図ります。
- 5・6年理科の授業は、二人で教えるチームティーチングで進めます。

□総合的な学習の時間が、充実する工夫をします。

- 3年生以上では、総合的な学習の時間を行い、子どもたちの『生きる力』を育てます。
- 総合的な学習の時間は、地域に関係し、子どもたちが興味や関心をもった問題をテーマにして、1年間学習します。

○2学期には、総合的な学習の時間や教科で学習してきたことを発表する「北っ子フェスティバル」を開催し保護者の方に見ていただきます。

□子どもが目標をもって取り組めるように、評価の方法を改善します。

○通知票に記載する教科の評価は、絶対評価で表記します。

絶対評価とは、学習指導要領に示された目標に対して、達成したかどうかで判断します。

○観点別の評価は、各教科各単元ごとの目標を設定して行います。

### 3 子どもが活躍できる行事・心を育てる行事

本年度の主な行事は下記のとおりです。実施時期については、変更する場合がありますのでご承知ください。

月	学 校 行 事	体験を伴う行事	
4	入学式、新任式、始業式、離任式、家庭訪問 パトロール隊対面式 新入生歓迎会(児童会) 授業参観・PTA総会	避難訓練Ⅰ(火災)4/11	◇地域パトロール隊の方と児童との対面式。顔見知りになって元気よく挨拶していきたいですね。 ◇新入生歓迎会は、全校児童が一緒になり、新1年生を歓迎する会です。
5	運動会5/21 体力テスト	交通安全教室(4年)5/9	◇運動会は、「縦割りのチーム」を大切に、赤白対抗で得点を競います。応援合戦もします。
6	プール開き6/13 陸上競技会6/11 学校評議員会Ⅰ6/13 学校公開日Ⅰ・PTA社会学級6/28 学校保健委員会Ⅰ6/30	みどりの学校(5年)6/3～6/5 避難訓練Ⅱ(台風)6/16 竹の伐採体験(4～6年)6/18 竹炭焼き体験(6年)6/24	◇みどりの学校では、みんなで協力する大切さを学びます。 ◇PTA社会学級では、防災の話を4～6年の児童と保護者で聞きます。 ◇竹炭づくりでは、活動をとおして自然環境の保全を大切にする心を育てます。(年間3回あります)
7	1学期終業式7/20 6年サッカーバスケ大会 学力補充教室 泳力補充教室3年 個別懇談会7/28～8/1	葡萄栽培体験(5年)	◇サッカーバスケの大会です。運動部所属の子どもたちが、日ごろの練習の成果を一生懸命発揮します。
8	5年サッカーバスケ大会 校庭キャンプ8/19 全校出校日 8/22		◇東日本大震災がありました。この東海地域でも、大きな地震の発生が心配です。避難の仕方を学びます。
9	2学期始業式9/1 夏休み作品展9/3～6 市教委学校訪問9/30	地震引き渡し訓練9/1 避難訓練Ⅲ(地震)9/5 PTA地域・親子ふれあい活動9/17	◇PTAの大きな行事「地域・親子ふれあい活動」でふれあいを深めましょう。
10	市創意工夫展10/15・16 観劇会10/26	6年修学旅行10/4・5 竹の伐採体験(4～6年)10/8 竹炭焼き体験(5年)10/14	◇修学旅行では、集団での規律を学び伝統文化のよさにふれます。
11	学校公開日Ⅱ11/5 北っ子フェスタ11/5 就学時健康診断11/17 学校保健委員会Ⅱ11/24		◇北っ子フェスタでは、総合的な学習の時間で学んだ成果をブースや劇で発表します。
12	かけ足記録会12/1 個別懇談会12/9～13 北っ子を育む会12/14 学校評議員会Ⅱ12/19 2学期終業式12/22	親子野鳥観察会12/17	◇寒さに負けない体力をつけます。 ◇様々な学校関係者から、児童の健全育成のご意見をいただきます。
1	3学期始業式1/10 学校公開日Ⅲ1/26 PTAバザー1/26	プラネタリウム(4年)1/13 竹の伐採体験(4～6年)1/28	◇22年度は、バザーの収益金でバスケットボール部と陸上部の使う「ユニホーム」を購入しました。
2	6年租税教室2/2 縦割り長縄記録会2/6 感謝の会2/27	竹炭焼き体験(4年)2/3 福祉実践教室(4～6年) 5・6組イチゴ狩り体験	◇心を一つにし記録に挑戦します。
3	学校評議員会Ⅲ3/1 6年生を送る会3/7 新旧P理事幹事会3/9 卒業証書授与式・お別れの式3/19 修了式3/23		◇卒業生のために、全校児童・職員が総力を挙げて様々なイベントを考えます。

## 写真で見る北小の1年



4月・入学式



5月・運動会



6月・みどりの学校



6月・竹炭体験



9月・地域親子ふれあい活動



10月・修学旅行



11月・北っ子フェスティバル



3月・卒業証書授与式

## 4 地域・家庭・学校の連携を密に

### □学校の様子を家庭や地域に伝えます。

- ・保護者に広報誌『北っ子だより』を月1回程度発行し、お子さんたちの活動の様子をお知らせします。
- ・地域の方々にも、『北っ子だより』を回覧して見てもらいます。
- ・富士松北小学校のホームページの更新に努め、最新の教育状況をお知らせします。

### □保護者の皆様や地域の方が、学校に来られることを歓迎します。

- ・多くの行事や活動を公開するようにします。学校公開日(午前中)を設けます。
- ・定期的に授業参観を行い、お子さんたちの様子を見てもらいます。
- ・学校へお越しの保護者は「児童見守り活動」の腕章を携帯ください。

### □地域の教育力も借りながら学力向上・体力向上に努めます。

- ・大学とも連携し、学生ボランティアとともに授業や長放課を利用して体力向上を図ります。
- ・地域での見学や体験を通して、社会のルールを学びます。
- ・ボランティア登録をしていただき、教育活動の補助をしていただきます。
- ・様々なボランティアを受け入れ、開かれた学校をめざします。

## 5 お子さんの安全をお守りするために

### I 東海地震注意情報の発表および警戒宣言発令時

『東海地震注意情報』の発表または『警戒宣言』が発令(東海地震予知情報が発表)された場合は、授業を行いません。

- \*『東海地震注意情報』は東海地震の前兆現象の可能性が高まったと認められる場合、気象庁より発表されます。
- \*『東海地震予知情報』は東海地震が発生するおそれがある場合、気象庁により発表されます。
- \*『警戒宣言』は東海地震予知情報とほぼ同時に、内閣総理大臣により発令されます。

#### (1)『東海地震注意情報』の発表または『警戒宣言』が発令(東海地震予知情報が発表)された場合

- ① 学校 → 授業中止【保護者は速やかにお子さんを迎えに来てください】
  - \*引き渡し場所:各教室 (兄弟がいる場合は一番下の子の教室)
  - \*引き渡しが遅れる場合 → 校内の安全な場所で、お子さんを保護します。
- ② 在宅時 → 休校とし登校はしません。自宅待機です。
- ③ 登校中 → 原則として登校し、その後、保護者によりお子さんの引き取りをお願いします。
  - \*下校中 → 原則として帰宅します。
- ④ 下校途中で、学校に戻った場合は保護者によるお子さんの引き取りをお願いします。中間点の場合は、家族で「学校か家のどちらに行くか」をあらかじめ決めておいてください。
- ⑤ 学校の再開
  - ア 『東海地震注意情報』の解除情報(気象庁)が発表された場合は、翌日から再開します。
  - イ 『警戒宣言』発令以後に、「地震災害に関する警戒解除宣言」(総理大臣)が発せられた場合、または「東海地震予知情報」の解除情報(気象庁)が発表された場合は翌日から再開します。

#### (2)大規模な地震(震度5弱以上)が起こった場合

- ① 在宅中→東海地震等大規模地震が発生した場合は、学校から連絡があるまで待機とします。
- ② 学校 → お子さんを校内の安全な場所に集めます。
  - \*引き渡し → 場所は正門にて案内します。
  - \*交通渋滞等で引き渡し不能が予想されます。お子さんは学校で保護をしますが、できる限り速やかに迎えに来てください。
  - \*また、学校は避難場所にもなっているため、校内は混雑が予想されることをご承知おきください。
- ③ 登下校中 →基本的には、学校に近い場合は「学校」、家に近い場合は「家」ですが、迷う場合は、家

族で「どちらに行くか」をあらかじめ決めておいてください。

- ④ 被災状況等の学校への連絡 → 災害用伝言ダイヤル

【説明】インターネット「NTTハローページ」を参照 [http://www.ntt-west.co.jp/dengon/]

\* 災害用伝言ダイヤルの録音方法は、ガイドンスに従って次の通りに行います。

[171 → 1 → 自宅の電話番号 → 録音] (ただし、携帯電話の番号は利用できません)

- ⑤ 学校再開についての確認 → 災害用伝言ダイヤル

\* 災害用伝言ダイヤルの再生方法は、ガイドンスに従って次の通りに行います。

[171 → 2 → 0566(36)5414 → 再生]

## II 暴風警報発令時の児童の登下校

- (1) 『暴風警報』が発令された場合 → 登校しません。

- (2) 自宅にいて解除された場合

☆**暴風警報発令**



・ 6:30

・ 11:00

解除→平常通り登校

解除→2時間後 授業開始

解除→臨時休校(登校しません)

\* **10:30~10:59までに解除された場合は「昼食を家庭でとってからの登校で2時間後の始業となります。**

- (3) 学校にいる場合

暴風警報が発令されても

学校から家庭への連絡はありません。

☆**暴風警報発令**

授業中止 下校体制に入る

下校開始(発令後約30分後)

### A: 下校する

- ・ 通学班下校 (担当者引率)
- ・ 集合場所まで、担当者が引率します。
- ・ 自宅に保護者不在の子は、再び集合場所まで戻って、担当者と一緒に学校に戻り、学校で待機することになります。

### B: 迎えを待つ(引き渡し)

- ・ 体育館に学年毎に集合、保護者を待つ。(兄弟は下の子と一緒にいる)
- ・ 保護者は、体育館の入り口で受け付け(学年・組を伝える)をすませたら、子どもさんと一緒に帰る。
- \* 迎え場所の変更は、正門にて案内します。

【家

で確認していただきたいこと】

\* 下校方法の調査をします。「A:通学班下校」または「B:迎えを待つ」かを確認します。

\* 通学班下校で、自宅でなく知人・隣人の家に帰る場合は、お子さんや相手の方にも確認しておいてください。

\* 登校後に、暴風警報の発令が予想されるときは、保護者が自宅待機をしていただくか、保護者の連絡先をお子さんにはっきりと伝えておいてください。

◆地震の場合は、引き渡し。台風の場合は、通学班下校か引き渡しか選択。このように地震と台風では、下校の方法が異なりますのでお気を付けてください。

## III 大雨警報

緊急下校はありません。

- (1) 警報が発令

- ① 登校時 → 平常どおり登校

\* 道路の冠水、河川の増水等で登校が危険と判断されれば、登校はしなくてよい。(児童は自宅待機、保護者は学校に連絡)

- ② 下校時 → 平常どおり下校

- (2) 警報は出ていないが、下校が困難の場合

- \* 状況は、強風・大雨・倒木・橋の流失・川の氾濫・交通の遮断などが考えられます。
- \* 学校待機→引き渡し:各教室で待機(兄弟は下の子の教室)
- \* きずなネット等で保護者に連絡します。

#### IV 火災の発生

- (1) 学校 → 避難・消火処置 → 緊急下校(引き渡し)
  - \* 引き渡し → 場所は正門にて案内します。
- (2) 在宅中 → きずなネット等で連絡(学校の再開日時)

#### V 不審者が出現した場合の対応

不審者とは、ふらふらと校内にいる者をいいます。次のような場合は不審者と言いません。学校に必要な物品を搬入したり、子どもに忘れ物を届けたり、作品展示案内・授業参観案内のもとに、校内を参観している場合。

- (1) 近隣地区で危害を加えたという事件が起こった場合
  - \* 学年単位の通学班下校(担当者引率) 下校時刻は、通常通りです。
- (2) 校内に不審者が侵入し危害を加えた、もしくはそのおそれのある場合
  - \* 初期対応 → 110番・119番通報・安全確保の処置
  - \* 引き渡し → 安全確保の後、保護者によるお子さんの引き取りをお願いします。
  - \* 場所は正門にてご案内します。[きずなネット等で連絡します]

#### VI 電話による個人情報聞き出し等への対応

このごろ電話による様々な勧誘やプライバシーに関係するいたずら・迷惑等の事件が多発しています。下記の3点について、適切な対応をしていただくとともに、お子さんにも知らせご指導ください。

- \* お子さんへの誘い出し・いたずら・迷惑電話があったら、すぐに電話を切る。
- \* 業者等からの問い合わせに対して電話番号は、決して教えない。
- \* 電話番号以外の個人情報についても、勝手に他人に知らせない

#### VII 校内・校外での児童の安全

昨今子どもの安全を脅かすような心を傷める事件が多発しています。このような事件が起きないためにも、学校では子どもたちに「すぐ逃げる」「大声をあげる」「近くの家へ駆け込む」「集団で下校する」「危険な場合はお助け笛を吹く」等の指導を繰り返して行っています。また、施設面で安全確保のために、登下校時以外には正門・西門を閉めたり、門以外から侵入できないように改善を行ったりしています。下記の2点について、ご理解とご協力をお願いします。

##### 1. 学校に来校した時の配慮をお願いします

- 担任やお子さんに用事がある場合は、直接教室等に行かないでください。
- 用事がある場合は、まず職員室に来て、用件を告げ了解をとり、教室へ行ってください。
- 職員室にお入りください。必要があれば、お子さんをお呼びします。
- 直接教室等に出向きたい場合は、教職員に一言告げて出向いてください。

##### 2. 校外でのお子さんたちの生活に注意をお願いします

- (1) 子どもが犯罪や事故の被害から自分で身を守るために、休日や下校後等の過ごし方について、ご家庭で具体的に話し合ってください。「一人で行動しない」「危険にあったら大声を出し、すぐに逃げる」
  - (2) 富士松北小学校区の「子ども110番の家」を確認してください。
  - (3) 助けを求めて子どもがかけ込んできましたら、子どもを保護するとともに、110番通報してください。
  - (4) 子どもの登下校時・下校後・学校開放等において、何か不審なことがありましたら、直ちに警察や学校に連絡してください。 ○刈谷警察署 Tel.22-0110 ○富士松北小学校 Tel.36-5414
  - (5) 午後2時から午後6時(子どもの下校時)に、子どもたちを見守るためにも、できる限り通学路付近を歩いて買い物等に出かけてください。
  - (6) 「空き家・空き店舗」「資材置き場」などの場所には危ないですので近づかないよう話してください。
- ◎ 次のページに登載してあります「子ども110番の家」名簿は、「刈谷警察・刈谷防犯協会連合会」に加除修

正を依頼した名簿を登載してあります。詳細は学校にお問い合わせください。  
上記に加えて、各ガソリンスタンドも同じように「SSかけこみ110番」として、緊急の保護施設として活用が  
できますので、ご承知おきください。

## Ⅷ スクールガードの概要

- 1 市から、防犯の専門家、警察官OB等の「地域学校安全指導員」（スクールガードリーダー）の配属があります。
- 2 刈谷市内全小学校に配属されます。
- 3 各校で組織した「スクールガード」の指導的立場で、変災時に子どもたちの安全確保に当たります。また、小学校の教職員・保護者・児童に対する安全指導と巡回指導を行います。



学区パトロール隊員や  
スクールガードの方と児童との対面式

[連絡先] 富士松北小学校 教頭 〒448-0007 刈谷市東境町焼田10-5  
<電話> 36-5414 <FAX> 36-9647  
<ホームページ検索> <http://www.city.kariya.lg.jp/school/fjkitas/>

# 家庭と地域と学校で、子どもたちの安全を守っていきましょう。

富士松北小学校区の「子ども110番の家」(敬称略)

平成23年5月15日現在

番	通学路	氏名	住所	番	通学路	氏名	住所
1	東 境	早川電気	東境町大池	28	井ヶ谷	アイユー	井ヶ谷町青木
2	東 境	春夏冬茶屋	東境町大池	29	井ヶ谷	コーヒーロビンソン	井ヶ谷町稲葉崎
3	西 境	近藤八重子	西境町花池	30	西 境	喫茶ラヴィッツ	西境町本郷
4	東 境	加藤 金雄	東境町奥町屋	31	井ヶ谷	高雄	井ヶ谷町前田
5	西 境	加藤 明	西境町前山	32	西 境	利休	西境町前山
6	西 境	早川 孝二	西境町前山	33	井ヶ谷	魚春	井ヶ谷町沼田
7	井ヶ谷	花福	井ヶ谷町沼田	34	西 境	理容オノダ	西境町池下
8	井ヶ谷	喫茶ヒロ	井ヶ谷町洲原	35	井ヶ谷	塚本新聞店	井ヶ谷町成沼
9	井ヶ谷	近藤スプリング	井ヶ谷町丸岡	36	西 境	(株)イシカワ	西境町前山
10	井ヶ谷	中央カラー	井ヶ谷町久伝原	37	西 境	佐藤クリーニング	西境町前山
11	井ヶ谷	平成建設	井ヶ谷町中前田	38	西 境	近藤商店	西境町前山
12	井ヶ谷	近藤会計事務所	井ヶ谷町前田	39	井ヶ谷	三陽製作所	井ヶ谷町庄司
13	井ヶ谷	マルミ美容院	井ヶ谷町後口田	40	井ヶ谷	ジョイファクトリー	井ヶ谷町前田
14	井ヶ谷	小松屋	井ヶ谷町中切	41	東 境	杉村克子	東境町焼田
15	西 境	三浦勇雄	西境町後口	42	井ヶ谷	洲原ホーム	井ヶ谷町西石根
16	井ヶ谷	瓢六庵井ヶ谷店	井ヶ谷町青木	43	西 境	近藤菊雄	西境町花池
17	井ヶ谷	モス洲原公園	井ヶ谷町青木	44	西 境	西田健治	西境町兵九前
18	井ヶ谷	刈谷白米井ヶ谷営業所	井ヶ谷町神田	45	西 境	ベンジャミン	西境町本郷
19	井ヶ谷	基く家本店	井ヶ谷町桜島	46	井ヶ谷	ユース7井ヶ谷店	井ヶ谷町下前田
20	井ヶ谷	井ヶ谷自動車	井ヶ谷町桜島	47	井ヶ谷	タイヤランド刈谷北店	井ヶ谷町久伝原
21	井ヶ谷	電気ハルミ堂	井ヶ谷町久伝原	48	井ヶ谷	レストラン アゼリア	井ヶ谷町青木
22	井ヶ谷	井ヶ谷簡易郵便局	井ヶ谷町中前田	49	井ヶ谷	つかさ家	井ヶ谷町桜島
23	井ヶ谷	ヤマダフード	井ヶ谷町桜島	50	井ヶ谷	小林農園	井ヶ谷町石根
24	井ヶ谷	喫茶「湖夕」	井ヶ谷町久伝原	51	井ヶ谷	加藤農園	井ヶ谷町石根
25	井ヶ谷	グリーンアップル	井ヶ谷町久伝原	52	東 境	麻雀道場登竜門	東境町町屋
26	井ヶ谷	寿し和	井ヶ谷町久伝原	53	東 境	大東石油 (株)	東境町奥町屋
27	井ヶ谷	G. Hなごみや	井ヶ谷町久伝原	54	東 境	ふじまつ不動産	東境町大池

# 富士松北小学校区の「子ども110番の家」の位置

平成23年5月15日現在

